

<記者発表資料④>

令和6年2月16日 記者発表

2月21日 解禁

令和5年度3月補正予算（案）の概要

総務部財政課

担当：課長 中尾 吉伸

内線：2450

このたびの補正予算は、国の補正予算を活用するため学校施設の改修や救急自動車の更新を前倒しで実施するほか、兵庫県の補正予算を活用した防犯機能付き電話機等の購入に対する補助など、緊急を要する経費について補正予算を編成しました。

あわせて、令和5年度中の各事業の予算の執行見込みに合わせて不用額を減額しています。

1 補正予算（案）の規模

（単位：千円）

会計名（補正号数）		補正前の額	補正予算額	計
一	一般会計（第8号）	37,976,342	△413,580	37,562,762
特別会計	国民健康保険（第3号）	8,753,556	8,456	8,762,012
	介護保険（第3号）	7,599,785	65,887	7,665,672
	後期高齢者医療事業（第3号）	1,628,565	4,736	1,633,301

2 一般会計補正予算（案）の主な内容

（単位：千円）

内容		補正予算額
歳入	普通交付税の再算定による増額	190,208
	地方消費税交付金の交付額確定に伴う減額	△177,743
歳出	国の補正予算を活用した施設等の整備	201,051
	学校施設の改修等	201,051
	高規格救急自動車の更新	38,140
	【県補助】防犯機能付き電話機等の購入費の補助	5,000
	【県補助】民間認定こども園等への物価高騰対策緊急支援	6,390
各基金への積立金の増額	146,998	
決算見込みに合わせた不用額の減額	△1,082,384	